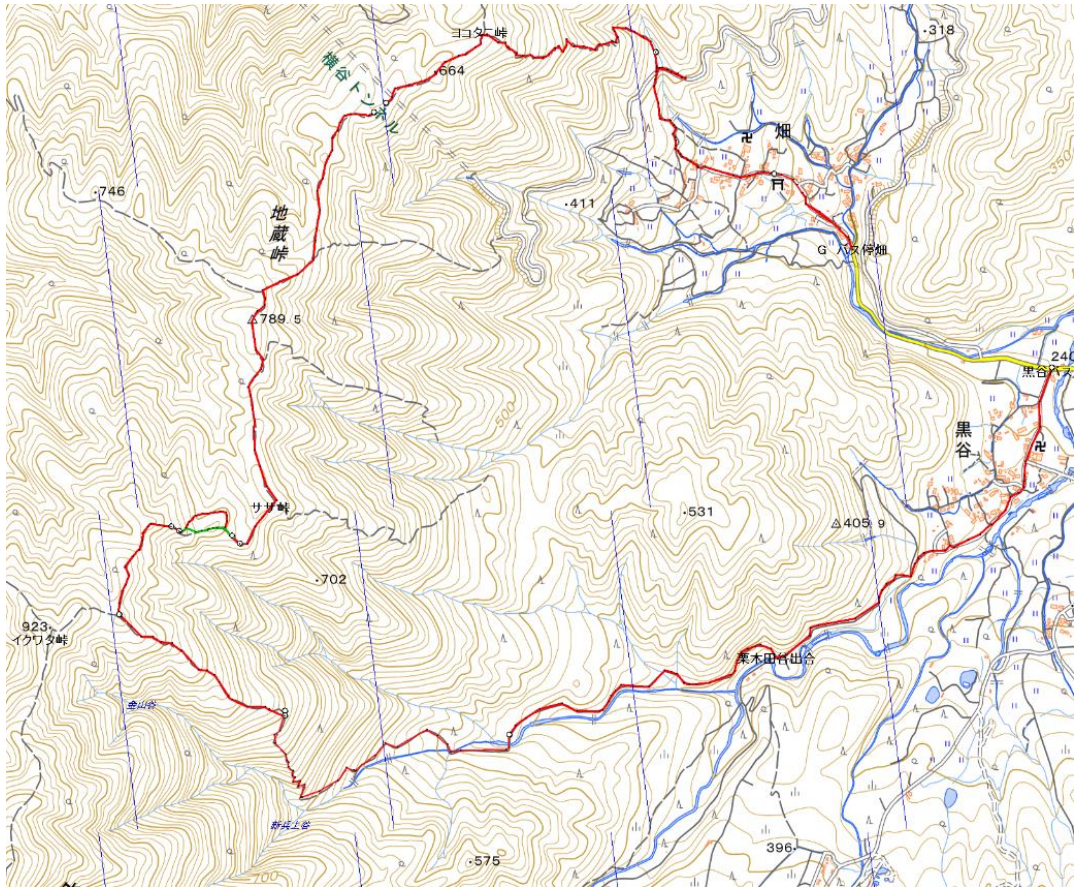


比良比叡トレイル⑥ 地蔵山 2021.11.17

本来なら、金糞峠～武奈が岳～黒谷ルートですが、日没が早く、私の足では不安なので春に実施する事にして、黒谷～地蔵山～畑の晩秋の山歩きを楽しみました。稜線の木々は葉を落とし、山は明るく、ずっとリトル比良を眺めながらの歩きとなりました。



コース

黒谷バス停(9:24)―(9:37)林道入口(9:42)―(9:52)栗木田谷出合―(11:50)
下降点(12:23)―(12:52)ササ峠―(13:08)地蔵―(13:12)地蔵峠―(13:43)
ヨコタ二峠(13:54)―(14:25)車道―(14:54)バス停畑

総合計時間 (5 時間 30 分) **休憩時間** (1 時間 20 分) **距離** (8 ・ 2 km)

近江高島から乗ったバスには私たちのグループ 3 人と、女性の単独行 1 人の 4 人だけで、平日は山に登る人も少ないようです。

黒谷でバスを降り、12分位集落の車道を歩くと林道入口に金網が張られていました。鴨川上流の林道に沿って歩くこと10分で橋が架かっている栗木田谷出合です。橋を渡って進むと八淵の滝方面。

私たちは、橋手前から栗木田谷添いについている平坦な道を進みました。新兵上谷出合手前の堰堤付近、標高500mあたりから尾根に取りつき、尾根の分岐点である標高700mまでは急こう配のジグザクで、踏み跡がはっきりとしていません。おまけに針葉樹林が多く暗い。

しかし、標高750mあたりから景色は一転、冬枯れした広葉樹の明るい尾根が広がっていました。尾根下降点890mから登って来た道を振り返ると入り込みたくなる気持ち良い尾根の雰囲気を感じ出しています。これにつられて下りていくと悩まされることでしょう。

下降点でゆっくり昼食。後半は冬枯れのなだらかな稜線歩きとなりました。ササ峠手前では踏み跡が分かれていたので、二手に分かれて歩いてみました。少々注意を要するところです。

地蔵山だけでしたが、今年初めての紅葉狩りの山行で、ほっこりしました。



黒谷バス停



林道入口



栗木田谷出合



山に取りつく



標高 700m付近に赤と黄色のテープ



このテープのところが尾根分岐



冬枯れの尾根を行く



イクワタ峠付近の下降点 890m



地藏山



地藏峠



ヨコタニ峠



紅葉したモミジ



紅葉が広がる中腹の山の中



車道に出る 左半分取れて? 夕峠



のどかな畑の集落



畑のバス停

参加者他に 2 名

記・SASAKI